

# アルファテック820FC

アルファテック820FCは、耐酸性能の高いエポキシ樹脂に、特殊骨材を配合した耐酸エポキシグラウトです。コンクリートと鋼材の双方に、優れた接着性能を発揮します。そのため、腐食しやすい環境下にある機械設備や、鋼構造物のグラウト、コンクリート構造物の耐酸保護モルタルなどに最適です。

## 特長

- 化学薬品、圧延油、切削油、潤滑油などに対して、高い耐久性能を発揮します。
- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度を発揮します。
- コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 硬化時には、発熱を抑制し、収縮を低減するので、寸法を安定させます。
- 繰り返しの荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。

## 用途

- 化学薬品や圧延油など、腐食しやすい環境下にある機械と機器のグラウトや、コンクリート構造物の保護モルタル

## テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)			
	アルファテック820FC		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	無色	褐色	灰色
外観(混合)	灰色		
混合比(重量)	100	40	—
混合比(重量)	1(樹脂)		6(骨材)
比重	2.1±0.1		
可使用時間(10.5L スケール)	30分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	ASTM D 695	23°C × 1日	35
		23°C × 7日	75
曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	ASTM C 307	23°C × 7日	25
接着強さ (N/mm <sup>2</sup> ) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C × 7日	6 MF 以上
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	※1	0.00035
熱膨張係数 (mm/mm/°C)	ASTM C 531	※1	0.000033
硬度 (ショア-D)	JIS K 7215	23°C × 7日	80

※1 (23°C × 7日) + (60°C × 1日) + (23°C × 1日) ※MF: セメントモルタル破壊

耐薬品性			
薬品名	浸漬日数	質量変化率 (%)	外観
1% 塩酸水溶液	30日	+0.10	異常なし
5% 塩酸水溶液		+0.10	異常なし
10% 塩酸水溶液		+0.18	異常なし
10% 硫酸水溶液		+0.26	異常なし
蒸留水		+0.10	異常なし

※23°C × 7日間養生したものを試験体とした。

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

## 使用方法

- ① 下地処理: コンクリートのレイトランス・脆弱部・油濁劣化部・水分・粉塵などを除去し、鋼製部材の錆・油・塗料などを除去して下さい。
- ② 型枠固定: 合板または鋼板で作製し、内面に剥離剤(FRP用固形ワックス)を塗布の上、固定してアルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。  
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③ プライマー塗布: 施工面にアルファテック340または342エポキシプライマーを100~200g/m<sup>2</sup>を目安に塗布して下さい。  
◇使用方法は、アルファテック340・342のカタログを参照して下さい。  
◇常温時はアルファテック340を使用し、低温時はアルファテック342を使用して下さい。
- ④ **【ペール缶ミキサーによるグラウト混合】** ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペール缶ミキサーで1~2分混合した後、骨材を徐々に入れ、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。  
・推奨ペール缶ミキサー: B型/パイプ式ミキスタ(20L/回転数30~80rpm)・ミキサーブレード(樹脂モルタル用)。混合は30~60rpmで使用。  
**【ハンドモルタルミキサーによるグラウト混合】** ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1分程度混合した後、ハンドモルタルミキサーを回転しながら骨材を徐々に入れ、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。  
・推奨樹脂ミキサー: HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500~1000rpmで使用して下さい。  
・推奨モルタルミキサー: HIKOKI変速ドリル(UM22V/0~550rpm)・ミキサーブレード(アルミ製リング付きスクリューパワーミキサーΦ135mm)、混合は200~300rpmで使用して下さい。  
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。 ◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ⑤ グラウト充填: 混合後のグラウトを速やかに一方向から流し込み、空気を巻き込まないように他方へ流出するまで連続充填して下さい。
- ⑥ グラウト硬化養生: 硬化確認後、型枠を撤去して下さい。

## 容器形態

【22.22kg/10.5Lセット】

主 剤	2.3kg	(プラスチックボトルまたはペール缶)
硬化剤	0.92kg	(プラスチックボトル)
骨 材(001)	19kg × 1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いします。

## 注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

**アルファ工業株式会社**  
**ALPHA KOGYO K.K.**

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550  
URL: <https://alpha-kogyo.com> / E-mail: [alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp](mailto:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp)  
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN  
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282  
6-3-3 ASHIMARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN